

ラスベガスあれこれ。

2回生 村上智香

ラスベガスと聞いて何をイメージするでしょうか。酒だ！女だ！賭博だ！というようなものが大方の予想でしょうか。しかし筆者の性別は女であり、また残念ながら未成年なので酒もカジノもご紹介できません。そこはご了承願うとして筆者の独断と偏見によりラスベガスあれこれ、紹介したいと思います。

街を歩くと、、、さすが眠らない街！朝昼より夜の方が人通りが多い！右手にはエッフェル塔。左手には自由の女神。もうむちゃくちゃです。スタバさえ24時間営業。

Hi!

マクドナルドのMのマークはぎらぎら。マクドだけにとどまらず、ラスベガスでは何もかもがぎらぎらしていました。ただそれが悪いことかと言えば、そうではなく街中ではどこもかしこでも音楽が流れ、踊っている人もちらほら。誰もかれもこの街では歩きながら知らぬ間にステップを踏んでしまうようです。

ノリノリになって歩いていると、いろいろなお店が目につきます。HERSHEY'S、M&M'S、コカコーラのお店などお土産屋さんには事欠きません。ここでは筆者が一番心動かされたお土産を一つ紹介します。それはこちら！

これはショットグラスなのですが、お酒を飲むための道具でありながらリバーズ禁止ですよと戒める。。。これは…(以下自粛)。

他にもセクシートランプなど面白いものが揃っていました。意味はないけど集めちゃうガラクタのようなものが並んでるところが好きです。



そして締めには、無料の噴水ショーです！Bellagioというホテルの前で19時からだと15分おきに見ることができます。筆者が行ったときには、♪ Your Song の歌に水が合わせるかのように動き、とてもロマンチックでした。

♪ *How wonderful life is while you're in the world*
恋人ができれば是非来たいものです。

しかし、ラスベガスはこれだけでは終わりません。なんと、GIRLS DIRECT TO YOUと書かれた車が！なんともまあ直接的ですね。短い滞在中にも3回くらい見かけました。また道端ではチップを払うと一緒に写真を撮ってくれるキレイなお姉さんが！聞くとところによると相場は5ドルらしいのですが、2ドルでウハウハな写真を撮れた人も、はたまた普通に一緒に撮っただけで10ドル払った人もいました。(あー、いいカモやと思いやがってー！)

まだまだラスベガスの魅力はたくさんあります。

続きは自分の目でお確かめください。

